包括的プレゼンテーションを行う方法

多様性、公平性、包摂性をクラブ文化の一部とするにはどうすればよいでしょうか。それは、クラブと地区のプレゼンテーションを多様な聴衆にアピールすることです。そのためのヒントを少しご紹介します。

期待を設定する

講演者と話を進める前に、計画を立ててください。慎重に計画を立てると、適切な空気感を設定することができます。

1. プレゼンテーションのテーマと雰囲気を決定します。
2. 何をどのように発表すべきかのあらましを作ります。
3. 含めるべきでないものとその理由の概要を作ります。
4. ビジュアルについて考えます。

既製の DEI プレゼンテーションは、次のページにあります。kiwanis.org/diversity

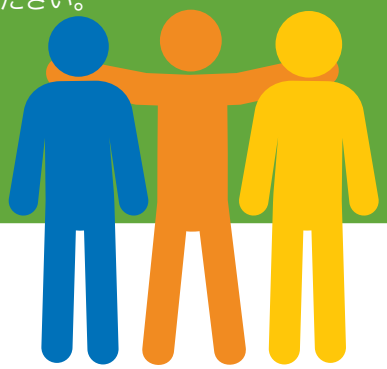
講演者を決定する

1. ニーズに基づいて理想的な講演者を決定します。
2. プレゼンテーションの概要を共有し、説明します。
3. プレゼンテーションのトピックと空気感について厳密なガイドラインを設定します。
4. 対象とする観衆の人口構成について説明します。
5. 講演者に、割り当てられた時間に合わせて、ゆっくりと明確に話す練習をするように依頼します。
6. 魅力的で思慮深い協力者でありながら、あなたの意図したプレゼンテーションを実現し、ガイドラインに沿ってプレゼンを行ってくださる方を考えてください。

最善策に従ってください

1. スライドには 18 ～ 24 ポイント以上のフォント・サイズを使用します。
2. Arial や Georgia などの一般的で読みやすいフォントを選択します。
3. スライド上のテキストは最小限に抑えます（スライドあたり 6 ～ 8 行、30 単語以内）。
4. キーワードや箇条書きリストを使用して、文章の一部を書き出します。
5. きつい色や派手な背景は避けてください。
6. 単純なアニメーションを使用するか、まったく使用しないでください。失読症などの学習障害を持つ聴衆は、アニメーションなど動きのある言葉を読むことが困難であることを覚えておいてください。
7. 全ての人々と文化に敬意を払い、包括的な言葉で表現するようにしましょう。
8. 非性差別的な言葉を使用し、性別に偏見のあるコメントは避けてください。
9. 言語の選択、頭字語、逸話、ユーモアの使用において、聴衆に配慮してください。
10. 可能な場合は、プレゼンテーションの自動字幕を使用してください。

包括的な表現に関するその他のアドバイスについては、次の URL にある「Get Your Club Started with DEI」を参照してください。kiwanis.org/diversity。



Kiwanis

資料の見直し

1. 事前に原稿を作成または依頼して確認してください。
2. 事前に見直しをするスライドを作成またはリクエストします。
3. 講演者への期待内容を概説する基本合意書に署名してもらうことを検討してください。

プレゼンテーションはあなたの監督の下、作成および/または承認されたと、聴衆は考えます。講演者やプレゼンターと協力することで、参加者を排除したり気分を害したりする可能性を軽減できます。

会場での監視

1. 壇上とプレゼンテーションの監視役を2 人つけます。
2. 問題が発生した場合に備えて、指揮系統（誰に報告・相談すればよいか）を作成します 。
3. 発言者には必ずマイクを使用してもらいます。
4. 講演者または司会者に聴衆からの質問を繰り返してもらいます。
5. オンラインで参加している聴衆もいる場合は、オンライン参加者からの質問に注意を払います。
6. 講演者がガイドラインに従わない場合は、プレゼンテーションを早めに終了し、ステージまたは演壇から降りてもらい、感謝の意を表します。マイクをオフにするかミュートにします。プレゼンテーションを続行するための代替計画を立てておいてください。

適切に計画を立てれば、不適切なプレゼンテーションが発生することはほとんどありません。監視役が合意された内容を遵守していることを確認してください。敬意を払い、聴衆の多様性と意図されたプレゼンテーションの空気感を守ることを考えてください。

フィードバック

1. アンケート、コメント・カード、カジュアルな会話を通じて参加者からのフィードバックを収集します。
2. 計画チームと報告書を作成し、何がうまくいったか、何が改善の余地があるかを報告します。
3. 次のイベントに備えてメモを取っておきます。

プレゼンテーションの例: キワニス会員記念碑

多くのキワニス地区年次総会では、その年に亡くなったキワニアンを偲ぶ記念講演が行われます。このようなプレゼンテーションには尊敬の念が含まれ、インスピレーションを与えるものでなければなりません。宗教的な儀式は控え、祈りではなく宗派にとらわれない声明を含めるとよいでしょう。名前と写真を含むスライドショーを検討してください。画像にも気をつけてください。

アイデア：

- **花を使いましょう。**花が入った花瓶 1 つと空の花瓶 1 つを用意します。お一人お一人のお名前を読み上げながら、花を最初の花瓶から 2 番目の花瓶に移動します。
- **キャンドルを使いましょう。**それぞれの名前が読み上げられたら、誰かにキャンドル（本物または LED）に火をつけてもらいます。
- **ベルを使いましょう。**お名前が読み上げられたら、誰かにベルまたはチャイムを鳴らしてもらいます。

引用元：Association of Legal Administrators（法律事務支援をするNPO）alanet.org）のスピーカー・ガイドラインから最善策の一部 を引用。

Kiwanis